

SANO
NIHON
UNIVERSITY
SECONDARY
SCHOOL
2024

できるを
かされる
6年間



佐野日本大学中等教育学校

センセイはワンチーム!ガンバル生徒たちを支えます。

”ONE



できるを
かされる
6年間

TEAM



志と目標を持つ人、 具体的に動く人を育てたい。



できるを
かさねる
6年間

本校のモットーは「できるをかさねる6年間」です。

12歳から18歳という、人生で最も輝き、最も多感で、最も成長の余地のある素晴らしい6年間を、その子の人生にとって、真に意義のある時間にしたい。その願いから、附属中学校としての22年間の教育実践を基礎に、その形態を中等教育学校に変えて、今年で13年目を迎えます。この年代の6年間は、まさに人生の方向性を決める大切な時間です。同じ6年間ですが、見るべきはその中身。

本校では、真に「できるをかさねる6年間」にするため、特に前期課程(1～3年生)のプログラムに独自の工夫があります。そして学習意欲を支え、将来の自分のキャリア形成につながる多くの体験教育があります。独自の学習プログラムとそれを支える体験教育が、まるでDNAのらせん構造のように影響を与えあって、あと伸びする生徒をつくっていきます。

本校でともに学び、この大切な日々を「できるをかさねる6年間」にしていきたいと思います。

校長
船渡川 重幸
Shigeyuki Funatogawa

建学の精神

佐野日本大学学園は、日本文化を基調として
世界の文化を探究し、もって人類の平和と福祉に寄与する。

〔校訓〕

自主創造
文武両道
師弟同行

〔教育目標〕

磨こう心
輝く知性
拓こう未来



教頭
大島 宏之
Hiroyuki Oshima

佐野日本大学中等教育学校では、生徒たちが自分自身と向き合い、自己実現を追求できる環境を提供し、教職員は日々の授業や行事、部活動などを通じて、生徒の自己成長を促し、可能性を引き出すよう心がけています。

本校には、大きく三つの特徴があります。

一つ目は、将来の選択肢が広がるという点。本校には、16学部・86学科を持つ日本大学への付属推薦制度があり、毎年多くの生徒が、この制度を利用して、希望する日本大学の各学部・学科に進学していきます。また、国公立大学や難関私立大学等を目指す生徒たちも、本校の学習プログラムを最大限に生かして、それぞれの希望進路をかなえています。

二つ目は、前期課程(1～3年生)の学習指導に独自の工夫があるという点。あと伸びするためには基礎が大事。前期課程では、国語に「論理エンジン」、数学に「体系数学」、英語に「Uncover」を導入しており、合理的、効果的な学習内容をしっかりと学び、着実に学力をつけていきます。

三つ目は多くの海外フィールドワークがあるという点。海外7カ国(イギリス・オーストラリア・ニュージーランド・アメリカ・ハンガリー・中国・マレーシア)の姉妹校と交流があるほか、5年次に全員でイギリスへ研修旅行に行くなど、様々なスタイルの海外フィールドワークがあり、生徒の視野がどんどん広がります。また、世界基準の英語力を測る「ケンブリッジ英検」も導入し、楽しく英語を学び、様々な海外研修に生かしています。

児童のみなさん、保護者のみなさまには、これら三つの特徴について、ぜひ様々な説明会やオープンキャンパス等に参加され、直接肌で感じられてはいかがでしょうか。

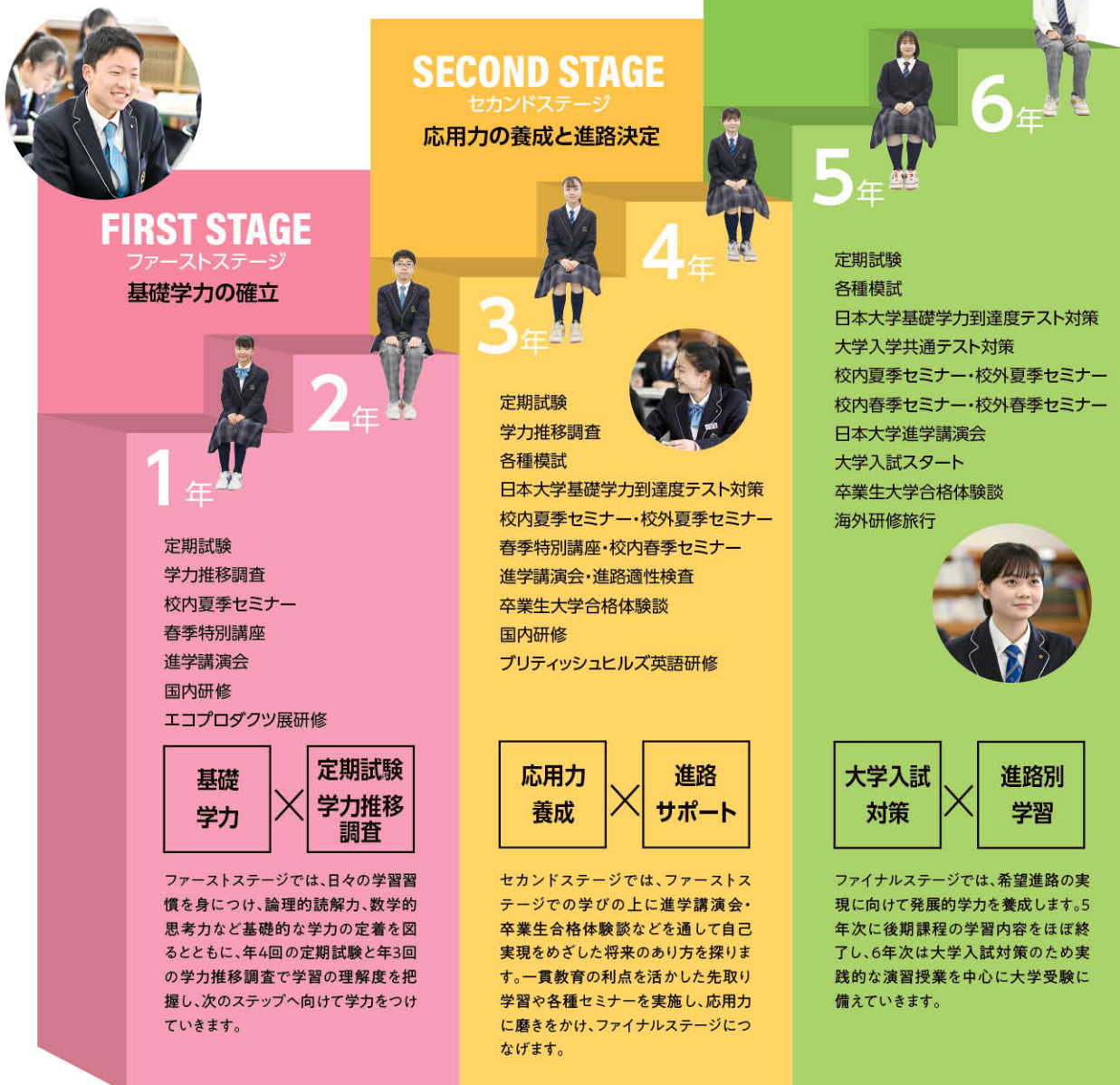
あと伸びしてゆく6年間。 そこにあるのはプログラム、工夫、 そして情熱。

「できるをかさねる6年間」のモットーを実際の教育実践に生かすために、佐野日本大学中等教育学校には独自の教育構造・教育プログラムがあります。将来への情熱をもって過ごす本校での一日一日は、すべてが6年後の笑顔のためにあります。



■ 6年間の学習指導

志と目標を持って、具体的に動く人へ

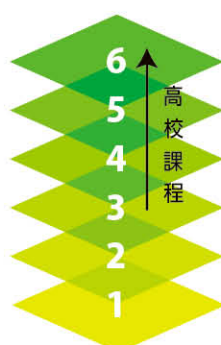


※行事は諸事情によって変更になる場合があります。

■ 中等教育学校と併設型一貫校

佐野日本大学中等教育学校

[6年間の 完全一貫教育 + 継続的・効率的 カリキュラム]



併設型一貫校

高 校



内部進学

附属中学校

他の中学校



ここに手をかける。 大切な13歳、14歳、15歳。

スポーツでも芸術でもそしてもちろん勉強でも、大切なのはやっぱり「基礎力」。そのためには先の見える合理的、効果的なプログラムが必要です。本校では前期課程(1～3年生)で特に基礎となる国語、数学、英語において独自の教材を導入し、着実に学力をつけていきます。



6年間を通して数学を体系的に学べます!!



体系数学(数学)

体系数学(数研出版)は、6年間をトータルに学ぶための教材です。同じカテゴリーに属する学習内容を、学年を超えて体系的に学ぶことで、今学んでいることが今後こういう内容につながっていくということを実感できる構造になっています。地道な基礎的計算練習とあわせて、先の見える学習内容があることで、数学とはこういう学問だということが実感できたように思います。



使える英語が
楽しく身につきます!!



Uncover(英語)

Uncover(ケンブリッジ大学出版)は、一言で言えばアウトプットのたいへん多いテキストです。もちろん日本語は全く出てきません。的確なアウトプットのためにはしっかりしたインプットが必要だということがよくわかるように作られていて、日々繰り返されるアウトプット&インプットのルーティンが、「使える英語」につながっています。5年生で行われる海外研修で、身についた英語を生かすのが楽しみです。



© Cambridge University Press & Assessment 2023

論理的に読み、論理的に表現
できるようになります!!



論理エンジン(国語)

論理エンジン(水王舎)を学び、読解の方法が身についてくると、今まで何となく読んできた文章が、実は筆者の主張を合理的に伝えるためにきちんとした論理構造を持っているということがわかってきました。そして、使われる語彙は難しくなっても、論理構造を捉えるスキルはしっかり生かされるという経験をしました。これからは、もっと高度な文章の読解や、自分の主張をより論理的に伝えることができるようになります。



未知は道になる。 学年の垣根を超えて、広げる、深める 探究の視点。

佐野日本大学中等教育学校の探究学習は、6カ年一貫教育であることを生かし、異学年間で一つのチームをつくって研究する「グループ研究」と、その基礎のうえに個人でテーマを深掘りする「個人研究」の二つのフェーズがあります。また大学付属校の利点を生かし、日本大学と連携して、フレキシブルに専門的な知見を学ぶことができるなど、生徒の将来のキャリア形成にもつながっています。「未知」は「道」に通じているのです。

まず学年混合のグループ研究

4年

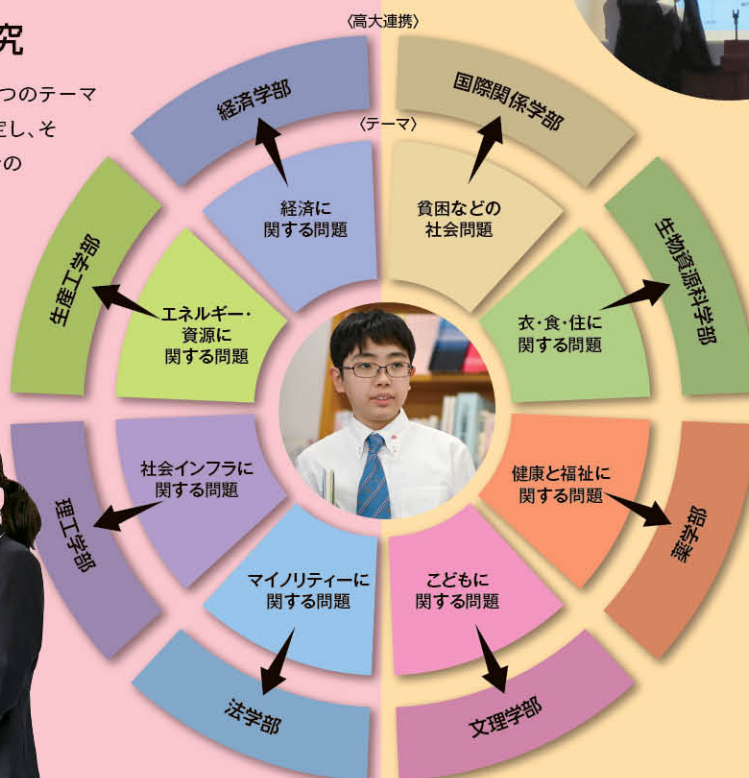
3年

2年

1年

学年混合のグループ探究

1年生から4年生では自分の興味関心と8つのテーマのいずれかを組み合わせたテーマを設定し、そのテーマごとに教室を移動し、学年混合のグループ探究を行います。テーマは毎年変更し、幅広いテーマに触れます。



※上記の学部やテーマは年度や状況により変更になる場合があります。

日本大学との強力な中・高・大連携

各グループごとに関連性の深い日本大学の学部を設定し、探究過程での疑問を質問したり、そのグループ内での講演会を実施する等、大学との強力な連携のもと、探究を進めます。



5年生からは新しいテーマで個人探究

5年



自分の興味関心を さらに探究

5年生からは1年生から4年生までに
実施してきた探究活動で得た知見
と、自分自身の興味関心を組み合わ
せ、新しい個人テーマを設定し、個
人探究を行います。

6年



高大連携を生かして 研究成果を まとめる

大学付属であることの利点を存分に活用
して、専門的な視点から指導を受けながら
研究成果をまとめ、6年間の探究をしっかり
カタチにしていきます。



1年生から 4年生までの 探究



駆け抜けた6年間。 でも私たち、これからも発展途上。

今年も本校での6年間の教育課程を終え、輝く笑顔で第10期生たちが卒業して이었습니다。
卒業生たちは、それぞれの学生生活での専門課程で、次の夢を追い始めます。
変貌していく卒業生たちの行く末が楽しみです。



日本大学
医学部医学科

大木 真希 Maki Oki
小山市立小山城東小学校



早稲田大学
政治経済学部政治学科

月澤 優杜 Yuto Tsukizawa
桐生市立西小学校



筑波大学
情報学群知識情報・図書館学類

田中 菜々 Nana Tanaka
佐野市立山形小学校



日本大学
生物資源科学部獣医学科

鈴木 美咲 Misaki Suzuki
栃木市立栃木第五小学校



日本大学
文学部心理学科

片柳 美玲 Mirei Katayanagi
館林市立第二小学校



青山学院大学
文学部フランス文学科

吉川 遥 Haruka Yoshikawa
佐野市立佐野小学校



東京理科大学
先進工学部生命システム工学科

澤井 優実 Yumi Sawai
栃木市立大平西小学校



東京外国語大学
言語文化学部トルコ語学科

川出 和花 Waka Kawaide
小山市立旭小学校



宮城教育大学
教育学部特別支援教育教員養成課程

田中 理夫 Masao Tanaka
筑西市立下館小学校



立教大学
コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科

海老沼 実花 Mika Ebinuma
佐野市立植野小学校

new graduates

OBOG

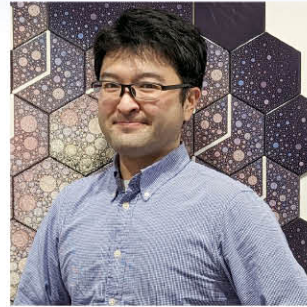
Activities of graduates



【医師】
日光市立
国民健康保険
栗山診療所所長

古橋 柚莉※
Yuri Furuhashi

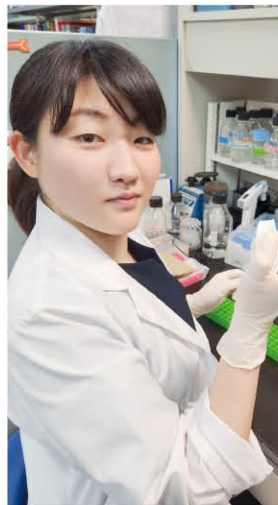
佐野日大は個性を伸ばしてくれる学校だと思います。生徒会活動で老若男女を問わず様々な方と関わらせていただいたことは良い思い出で、佐野日大で学んだソーシャルスキルは今に生きています。自治医科大学を卒業した後、救急医療を専門としながら、現在は日光市のへき地診療所にいます。限られた資源のなか、『患者さんの声を聴く』ことを信条にし、患者さんに寄り添う医療を目指して頑張っています。医療の世界では日々エビデンスが蓄積され、昨日の常識が今日には変わってしまうため、卒業してもまだまだ勉強は続いています。



【研究開発者】
ソニー株式会社技術開発研究所
インタラクティブ技術研究開発部門
HCI技術開発部2課

田島 大輔※
Daisuke Tajima

現在、ソニー株式会社技術開発研究所にて、拡張現実(Augmented Reality)や仮想現実(Virtual Reality)などの空間に点在する情報を扱う将来UI/UXに関わる研究開発活動を行っています。佐野日大での6年間では、現在の研究活動を支える「未知のものに関する好奇心」/「好奇心だけでは終わらせない科学的な思考を踏まえた実験・検証」のベースを培えたことと今振り返ると感じております。後輩の皆さんには、在学中の6年間で自分なりの「芯」の手がかりが見つかることを願っております。



【研究者】
東北大学大学院医学系研究科
医科学専攻細胞組織学分野

阿部 香奈
Kana Abe

小学生の頃からの私の夢は再生医療の研究者になることでした。佐野日大在学中は先生方に進路相談や面接指導をたくさんしていただき、希望の進路に進むことができました。現在は、在学中に見つけた研究室にて再生医療の研究をしています。研究者としてまだスタートラインに立ったばかりですが、日々研究を楽しみながら、知識を身に付け、技術を磨き、病気や障害に苦しむ患者さんのために研究を続けていきたいと思っています。



【大学講師】
札幌保健医療大学
保健医療学部栄養学科

津久井 隆行
Takayuki Tsukui

我々が普段食べている食品には、栄養素をはじめとして様々な物質が含まれています。その中には生理活性を有した成分があり、我々は機能性成分と呼んでいます。機能性成分の一部は既に特定保健用食品や機能性表示食品などとして実用化されています。しかし、未知の成分、あるいは既知であっても生理活性が明らかになっていない成分が、食品中には未だに多く存在しています。現在私は、食品をはじめとする様々な天然資源中の生理活性物質を探索し、主に抗酸化作用や肝機能保護作用といった観点から活性評価をしています。これからも食品の新たな生理活性の解明を通して、加工や調理など新たな利用方法を開拓し、QOLの向上に繋がるような研究を続けていく予定です。



【カーレーサー】小暮ひかる Hikaru Kogure

2022年1月のTOYOTA GAZOO RACING WRC チャレンジプログラムのオーディション合格を機に大学を休学し、トヨタの育成ドライバーとしてフィンランドを拠点にプロドライバー活動をしています。ラリーはヨーロッパでは日本というサッカーや野球のように人々に親しまれています。プロドライバーという夢を追いかけると同時に、トヨタ自動車の理念「Fun to drive」を広め、さらにラリーの魅力を若い世代の人にもっと広めていきたいと思っています。



【薬剤師】
シップヘルスケアファーマシー
東日本株式会社
レモン薬局六町店

野部 悠
Yu Nobe

今年大学を卒業し、現在は夢であった薬剤師として仕事をしています。調剤だけでなく、在宅支援など多くの業務があり日々勉強をする必要がありますが、とてもやりがいのある仕事で日々充実しています。もっと幅広い知識を身につけ、患者様の不安を取り除くことができる薬剤師になりたいと思います。

6年間で手に入れた夢。 そしてそれは、新たな夢につながっている。

人生100年時代と言われますが、キャリアに対する考え方も多様になってきました。本校で学んだOB・OGたちも、実に多様な道に進んでいます。ただ、人生の基礎作りをどこでしたかは、どんな道に進むにしてもやっぱり大切。そして基礎があれば、様々な道に進み、新たな夢を追い始めたとしても、それは必ずその人の推進力になります。



獨協医科大学医学部医学科

大森 正太郎

Masataro Omori

六年間の中で思い出に残っている出来事は挙げるときりがありませんが、ここでは3つほど紹介させていただきます。一つ目は4年次のマレー半島のフィールドワークです。シンガポールは飲み水を得るために工夫を凝らしているということに大きな衝撃を受けました。二つ目は部活動です。前期ではソフトテニス部、後期ではロボット部に所属し、日々練習等に励みました。それぞれの顧問の先生方には授業でも大変お世話になりました。ありがとうございました。3つ目は顕桜祭(文化祭)です。出し物の準備等を通してクラスメイトと協働することで、より一層団結力が深まったことはとてもいい思い出です。



埼玉医科大学医学部医学科

杵渕 真優

Mayu Kinebuchi

2年間の基礎医学の授業が終わり、3年生から各論が始まりました。ようやく医学部に入学した実感が湧いてきているところです。全面対面授業になり、今までより一層勉強が大変になりますが、充実した大学生生活を送れるよう励んでいきたいです。



昭和大学医学部医学科

鈴木 光

Hikaru Suzuki

4月から医学部3年生になりました。在学中だった頃からの夢である医師になるために日々勉学に励んでいます。硬式庭球部にも所属しており、佐野日大で過ごした6年間のおかげですごく充実した毎日を送ることができています。



東京藝術大学大学院音楽研究科
器楽専攻弦楽研究分野ヴィオラ

新井 瑞穂

Mizuho Arai

私は小さい頃から音楽を学んでいて、将来オーケストラの楽団員になりたいという目標のために音楽大学に進学しました。佐野日大の6年間で先生方にたくさんのサポートをしていただきました。大学院では、将来の目標のために自分の演奏技術を極め、人の心を動かすことのできる表現力を追求していきたいと思っています。



日本大学文理学部地理学科

門倉 舞依

Mai Kadokura

佐野日大での一番の思い出はイギリス研修旅行です。ホストファミリーがとても親切で一生忘られない思い出になりました。大学では地理の基礎を学んでいるところですがフィールドワークという課外授業があるところが地理学科の魅力のひとつです。サークルは探検部に所属しており、登山や川下りなどをして充実した楽しい日々を過ごしています。将来は佐野日大時代にお世話になった先生方のような親身な教師になりたいです。



ロンドン大学大学院
社会開発学専攻

浅沼 美尚

Yoshinao Asanuma

開発学世界第1位に位置するUCL(ロンドン大学)の修士課程では、「人間中心」の視点で社会開発学を学んでいます。社会開発の理論的部分を国際NGO、国連、医師、政府関係者を含む多様な人材と日々批判的に考察し、実際に発展途上国が直面している様々な社会問題への応用を模索するトレーニングを積み、現場の第一線で活躍できる社会開発者を目指して日々研鑽しています。

仲間と取り組む。 体験は自己発見のトリガー。

いろいろな行事を
全力で
楽しんでいます!!

生命の維持にも多くの栄養素が必要のように、成長のためには多面的なアプローチが必要です。

学習意欲を支え、生徒のキャリア形成に刺激を与えるためにも、本校では発達段階に応じた様々な行事を行っています。仲間と協力して一つのことに取り組むことで、自己のなかにある潜在的な能力に気づいていきます。



入学式



バス遠足



定期演奏会

4 Apr.

5 May

6 Jun.

7 Jul.

8 Aug.

9 Sep.

- 入学式(1)
- 始業式・対面式
- 校内研修(1)
- 日本大学基礎学力到達度テスト(4・5・6)
- 学力推移調査(1・2・3)
- バス遠足

- 創立記念日
- PTA定期総会/クラス懇談会
- 前期中間試験

- 衣替
- 定期演奏会
- 顕桜祭(文化祭)
- 国内研修(2)

- 三者面談
- 校外夏季セミナー(6)
- 校内夏季セミナー(4・5・6)

- 短期海外研修(希)
- 校内夏季セミナー(1・2・3)
- 前期末試験
- 教育旅行(希)

- 国内研修(1)
- 日本大学基礎学力到達度テスト(6)
- 学力推移調査(1・2・3)

■青字：校外での行事 ■赤字：諸テスト・検定
■緑字：講演会・特別授業 ※()内は学年を表す。
※行事は諸事情により変更・中止になる場合があります。

みんなで協力して
顕桜祭を盛り上げます!



顕桜祭
文化祭



夏季セミナー





国内短期研修



イギリス研修旅行

できるを
かされる
6年間

10 Oct.

11 Nov.

12 Dec.

1 Jan.

2 Feb.

3 Mar.

- 衣替
- 前期終業式/後期始業式
- 中等運動会
- イギリス研修旅行(5)

- 後期中間試験
- 国内研修(3)
- プリティッシュヒルズ英語研修(4)
- 進学講演会(3・4)

- 予餞会
- エコプロダクツ展(1)
- 進学講演会(1・2)

- 出陣式(6)
- 学力推移調査(1・2・3)

- 立志式(2)
- 後期期末試験

- 卒業式
- 礼法学習修了式(2)
- 日本大学進学講演会(5)
- 修了式
- 卒業生合格体験談(4・5)
- 校外春季セミナー(4・5)
- 校内春季セミナー(5)
- 春季特別講座(1・2・3)
- キャリアエデュケーション(3)



教育旅行「3.11を語り継ぐ旅」



卒業式



ここ 日本で生きている。 でも私たちは世界にでも行く。

本校では5年次に全員がイギリスでの研修を行います。4年次までの様々な体験学習の集大成と言ってもいいでしょう。佐野日本大学中等教育学校のグローバル行事は、生徒の語学力アップだけでなく、一人ひとりの視野を広げ、世界を意識した発想力の基礎になっています。



**Cambridge Assessment
Japan Foundation**

一般財団法人
日本ケンブリッジ英語検定機構

ケンブリッジ英検

佐野日本大学中等教育学校では、授業でUncover(ケンブリッジ大学出版)を使用して、英語によるアウトプットの練習を徹底的に行います。また世界基準の英語力を測るケンブリッジ英検も行っています。



Uncover

© Cambridge University Press & Assessment 2023

GLOBAL





COMMUNICATION

FRIENDSHIP

佐野日本大学学園／佐野日本大学中等教育学校 海外姉妹校一覧

佐野日本大学学園

■ アメリカ

University of Kansas(カンザス大学)

■ ハンガリー

THE HUNFALVY BILINGUAL SECONDARY VOCATIONAL SCHOOL

フンファルビ・ヤーノシュ・二言語教育貿易経済専門高校

■ 中国

月壇中学

■ イギリス

Stratford upon Avon Grammar School

King Edward VI School

■ ニュージーランド

Tamatea High School

中等教育学校

■ オーストラリア

St. Stephen's Catholic College

■ マレーシア

Sri UCSI Secondary School

世界と佐野をつなぐ架け橋となる

ユネスコスクール

「Share the Wonderプログラム」



本校のグローバル教育の一環で来日した海外姉妹校の生徒と本校生が、近隣の小中学校を訪問し、海外の生活や文化についてプレゼンテーション。英語が分からない小学生には、本校生が通訳係となってコミュニケーションをお手伝いしました。

■ ユネスコスクールとしての活動

本校は現在栃木県で唯一の中等教育学校です。そして2017年2月正式な加盟承認を受け、ユネスコスクールとしての活動をスタートさせました。

放課後は年齢を超えて同じ道を歩む。 しかしそれは、それぞれの違う夢につながっている。

部活動も大切な自己発見の場です。本校は6カ年一貫教育のため、6年生が1年生を指導する場面もあり、年齢を超えた交流が生まれます。様々な考え方に触れ、自分を見つめ直すことが、一人ひとりの夢の実現につながっています。



合唱部



ソフトテニス部



剣道部



男子バスケットボール部



英語研究部(SELC)



サッカー部



美術部





■運動部

- ・ソフトテニス部
- ・バスケットボール部
- ・軟式野球部
- ・サッカー部
- ・剣道部

■文化部

- ・合唱部
- ・管弦楽部
- ・吹奏楽部
- ・和太鼓部
- ・英語研究部 (SELC)
- ・美術部
- ・ディベート部

■同好会

- ・書道同好会
- ・数学研究同好会

※部員数や活動状況によって
変更されることがあります。



女子バスケットボール部



吹奏楽部



管弦楽部



軟式野球部



和太鼓部



下級生と一緒に
好きなことに
打ち込んでいます!







SANO NIHON UNIVERSITY
SECONDARY SCHOOL

一生に生きる 6年間をつくります。

ご挨拶

今年で13年目を迎える佐野日本大学中等教育学校には、それぞれの希望を胸に本校に集う子どもたちによって醸成される独特の雰囲気があります。「できるをかさねる6年間」のモットー通り、本校生たちは6年間の階段を生き生きとのぼっていきます。

教育とはカタチのないものを与える営みです。しかしそれは、子どもたちの胸にしっかりと根をおろし、生涯にわたって影響を与えるものです。本校とともに学び、人生の基礎づくりをしていきましょう。

理事長 長谷川 弘 Hiroshi Hasegawa





各種行事日程 (予定)

※日程は変更になる場合があります。
詳細は本校ホームページをご覧ください。

入学説明会・進路相談会

児童・保護者対象

- 〈内容〉①本校の概要説明
②令和6年度入試要項の説明
③校内見学
④進路相談

- ☐ 6月 17日(土) 10:00 ~ 11:30
- ☐ 6月 24日(土) 11:00 ~ / 12:00 ~ / 13:00 ~
- ☐ 7月 15日(土) 10:00 ~ 11:30
- ☐ 7月 29日(土) 10:00 ~ 13:00
- ☐ 8月 27日(日) 10:00 ~ 11:30
- ☐ 9月 24日(日) 10:00 ~ 11:30
- ☐ 11月 3日(金祝) 10:00 ~ 11:30
- ☐ 12月 2日(土) 10:00 ~ 11:30
- ☐ 1月 13日(土) 10:00 ~ 11:30

体験学習会

児童・保護者対象

- ☐ 6月 17日(土) 10:00 ~ 11:30 授業見学会
- ☐ 6月 24日(土) 10:00 ~ 15:00 文化祭見学会
- ☐ 7月 15日(土) 10:00 ~ 11:30 授業見学会
- ☐ 7月 29日(土) 10:00 ~ 13:00 オープンキャンパス

佐日中等模擬試験

児童対象

- 〈内容〉①科目:国語・算数
②時間・配点:各50分・各100点
③検定料は無料です。

- 第1回 8月 27日(日) 9:00受付
第2回 9月 24日(日) 9:00受付

ゴゴトモ

児童・保護者対象

土曜日の午後に、佐日中等に見学に来ませんか?
本校の授業見学や部活動体験などができますよ!
日程や申し込みは本校ホームページで!



佐野日本大学中等教育学校

〒327-0192 栃木県佐野市石塚町2555 TEL 0283-25-0111 FAX 0283-25-0441
<https://ss.sano-nichidai.jp>

